

## 動き出す安保法制と自衛隊・国民 いま国民が考えたいこと

2016年10月 柳沢協二

### 1. 安保法制で何が決まったか？

法律事項は4つ

- ① 自衛隊の派遣拡大
  - ② 自衛隊の武器使用拡大
  - ③ 米軍へ支援内容の拡大<弾薬・給油>
  - ④ 自衛隊員の罰則の海外適用
- ⇒本質は、日米一体化と武器使用拡大

### 2. 日米一体化という考え方

<米艦を守れば平和になる？>

#### ◆安倍首相会見

「米艦を守れば日米一体化、抑止力向上、巻き込まれることは絶対はない」

#### ◆もう一つの論理

「米艦を守れば日本が敵になり、攻撃を誘発、戦争に巻き込まれる」

#### ◆同盟ジレンマ・・・見捨てられ vs.巻き込まれ

### 3. 武器使用による海外任務へ

#### ◆非戦闘地域⇒戦闘地域の後方支援

#### ◆治安維持

#### ◆駆け付け警護

身を守る武器使用から⇒敵をやっつける

武器使用へ

……戦闘リスク・テロの標的リスク

### 4. 安保法制と今そこにある危険

#### ◆南シナ海と日米一体化

- \* 安保法制で、米艦護衛が可能に
- ⇒巻き込まれる危険が現実化

#### ◆南スーダンと武器使用拡大

- \* 自衛隊が「駆け付け警護」「宿营地防護」
- ⇒武装勢力との撃ち合い
- \* 「一発の弾も撃っていない自衛隊」

## 5. 日米一体化で、核問題は解決しない

### ◆戦争の動機＝恐怖と名誉

- \*北朝鮮の核＝アメリカが怖いから「核」
- \*アメリカの抑止力＝覇権（名誉）を守る
- \*日米一体化が持つ意味は？

### ◆戦争に勝っても、問題は解決しない

- \*抑止一辺倒でない外交＜例・核の先制不使用＞

## 6. 南シナ海と尖閣は、別の戦争

### ◆覇権の戦争と主権の戦争

- \*南シナ海：米中の覇権争い＝優位を維持する戦争
- \*尖閣：日本の主権を守る＝ナショナリズムの戦争

### ◆覇権の戦争に加担すれば

⇒日本防衛が手薄に・日本の基地が攻撃対象に

- ◆アメリカが守るもの：海洋秩序、他国の主権ではない  
＜日中の岩をめぐる撃ち合いに巻き込まれたくない＞

## 7. ミサイルからどう守るか？ 何を守るか？

### ◆ミサイル防衛…100%ではない

### ◆報復する＜米国の抑止力＞

…報復しても、すでに日本に着弾

### ◆ミサイルは、なぜ飛んでくるか？

報復覚悟でアメリカと「本気の」戦争をするとき

⇒近い米軍をたたく⇒日本の基地を無力化

### ◆「核の傘への信頼」＝「核を使え」ということ

## 8. 武器を使えば安全か？

イラク派遣の教訓…1発の弾も撃たなかった

### ◆任務の限定⇒武器使用の抑制

非戦闘地域（サマワ）で人道復興支援

### ◆それでもリスクはあった

宿営地に砲弾・IED・群衆との摩擦

### ◆小泉首相会見「一発も撃たない、これが大事」

…イラク以上のことをすれば、戦死者が出る

## 9. リスクは増えない？

…自衛隊員のリスクとどう向き合うか

### ◆政府答弁「平時でも危険」「訓練で局限」

…撃てば返ってくる

…人に向かって撃つ訓練⇒新たなリスク

### ◆殺されるリスクから殺すリスクへ

…イラク派遣隊員の自殺：29人／1万人

…米軍帰還兵の「MORAL INJURY」

## 10. 現場へのしわ寄せ

…武器使用と武力行使の違い

### ◆戦闘行為＝国際紛争としての殺傷・破壊

…国家の意志＝「武力行使」憲法9条が禁止

…人の意思＝「武器使用」

### ◆殺したらどうなるか？

…人として刑事責任⇒個人の行為だから

### ◆なぜ気づかない？…撃っていない

## 11. 戦争を防ぐ市民常識を作ろう

### ◆戦争を知らない日本

<国家像の問題>

「何を守るか＝どういう国でありたいか」

<国民意識の問題>

「戦争は嫌だが中国、ミサイル、テロは怖い」

⇒主権者としての選択の迷い

### ◆戦争とは何か、どんな平和を望むのか？

## 12. 戦争と平和を考えるキー・ワード

### ◆戦争と抑止と平和

\*戦争＝暴力による国家意志の強制

\*抑止＝暴力による戦争意志の抑圧

◆対立があるから抑止⇒安全ではない

◆平和とは何か？

\*戦争がないから平和か？ …軍隊による平和  
対立がないから平和か？ …政治による平和

### 13. 国家は、なぜ戦争するのか

◆戦争の要因＝利益・恐怖・名誉

\*世界大戦の時代  
…家の生存・軍事的優位・民族の栄光⇒同じ方向

\*核の時代  
…異質な体制の対峙・核の恐怖による抑止

\*グローバル化の時代  
+) 相手の破壊は自分の不利益  
-) ナショナリズムと過激主義の台頭  
⇒戦争しない条件と戦争の契機が併存…何を活かすか？

### 14. 国家は、どのように戦争するのか

◆戦争の三位一体

…国民<感情>・軍隊<技能>・政府<理性>

\*戦争を始めるためには…国民の熱狂

\*戦争を防ぐためには…国民感情の沈静化

◆判断を決める「時代精神」が揺れている

平和主義<戦争はいけない>  
戦争の恐怖<中国・ミサイル・テロは怖い>

### 15. テロと日本の国家像

◆イラクの自衛隊は、なぜ歓迎されたか？

…原爆から経済大国になった国  
…一人も殺していない<日本ブランド>

◆ソマリア海賊は、なぜなくなったか？

…マグロの買い付け

- ◆アフガニスタンの灌漑…ケシから野菜へ  
⇒自衛隊派遣が唯一の回答ではない

## 16. 国民は、なぜ戦争するのか

- ◆戦争は国家の行為、戦場に行くのは人間  
「殺したいから」ではなく、  
「死んでもいい」から戦争に行く  
⇒自己犠牲の正当化…国家>家族>自分  
…「大義のために死ぬ」という自己実現
- ◆主権者の選択…他人事ではない  
⇒自分がやらないことを他人にやらせていいのか？  
…葛藤がなければ、人間性を喪失

## 17. 自衛隊を支える「国民の負託」

- ◆自衛隊員の服務の宣誓  
「私は、わが国の平和と独立を守る自衛隊の使命を自覚し、日本国憲法及び法令を遵守し……事に臨んでは危険を顧みず、身をもつて責務の完遂に務め、もつて国民の負託にこたえることを誓います。」

\* 日本を守る・命を懸ける・それが国民の意志

⇒何を負託するか、決めるのは国民

## 18. 戦争は誰のものか？ …若者に考えてほしい戦争

- ◆戦場に行くのは若者
  - \* 国家の戦争、行くのは若者
  - \* 戦争は若者の権利＝行かない権利もある
  - \* 国家優先の論理…国家>家族>自分⇒英霊の思想
- ◆母親に何と言うか
  - \* 本当に必要な犠牲だったのか？
- ◆老人が始める戦争
  - 行かない老人が、若者に行かせるのは正義か？